



## にかほ市暮らしガイドブック

移住・Uターンに関するお問合せ

**にかほ市移住・Uターン推進協議会**

[事務局]にかほ市 商工観光部 商工政策課

〒018-0192 秋田県にかほ市象瀧町字浜ノ田1 にかほ市役所象瀧庁舎1階  
TEL.0184-43-7600 FAX.0184-43-3239 Email:shoukou@city.nikaho.lg.jp

発行/令和4年9月

Nikaho★  
No.1

住みよさランキング2019  
北海道・東北ブロック第1位

(東洋経済「都市データブック」編集部調べ)

にかほに住もう。

## contents

- P03 にかほ市とは?!
- P05 移住者インタビュー
- P11 にかほ市に住む
- P15 にかほ市の産業
- P17 にかほ市で働く
- P19 にかほ市で育てる
- P23 にかほ市の教育
- P25 にかほ市の医療・福祉
- P26 にかほ市のイベント・芸術
- P27 移住へのステップ・相談窓口

# 鳥海山と日本海に抱かれたまち



日本海に打ち上げられる伝統ある海上花火

花火大会



感動的な九十九島の夕日



日本海

まちの南にそびえる名峰・鳥海山!



鳥海山

夢ある  
まち



豊かな  
まち

製造業が盛んなものづくりのまち



工業集積地

住みたい  
まち



にかほ市出身の木版画家 池田健三

芸術

大自然のドラマを楽しめる最高のロケーション



仁賀保高原

夏の名物!濃厚な味の天然岩ガキ



海の恵み

自慢の特産品「北限のいちじく」の甘露煮



郷土の味

蒼むした岩肌から伏流水が湧き出す神秘的な空間



元滝伏流水

にかほ市の魅力は  
動画でもご覧頂けます



にかほ市  
移住定住促進  
PRムービー





## 海と山が見える場所で 店開きと子育てを

亀崎 真望さん

ペーター・ヴァン・ムルケン 亀崎さん

2020年移住



KAMEZAKI MAMI

秋田県由利本荘市出身。高校卒業後、音楽を学びにアメリカの大学へ進学。オランダへ音楽留学した後、大学院を卒業する。2014年にペーターさんと結婚し、第一子出産後に金浦へ移住。2021年7月に「ベーカリー&ビストロ クラスト」を開業した。

きっかけ  
Trigger

### 子育てとお店を開くために選んだ地

幼い頃からバイオリンを習っていて、高校卒業後はアメリカの大学の音楽科で学びました。21歳でオランダに短期留学したのですが、クラシックを学ぶ環境として魅力的だったのでそのまま移住したんです。大学院生の頃、バイオリニストとボーカルとして加入したバンドにペーターの友人がいて、料理担当として参加していた彼とそこで出会いました。ペーターは当時銀行員で様々な楽器を演奏できましたが、フレンチレストランでシェフをしていた経験もあったので、レコーディング時などの食事を作っていたんです。

大学院卒業後は、イタリアやスペインのオペラやオーケストラなどのオーディションを受けて活動していました。2014年に学生結婚をしたのですが、その前に婚約パーティーをしようと初めて2人で帰国した時、秋田だけでなく日本各地を巡ったんですね。将来、ペーターの飲食店を開こうと考え

ていたのですが、その時に訪れた飲食店にインスピレーションを受けたりして、具体的なイメージを膨らませていました。

その後、毎年日本を旅行しながらも「子育てするならどこの国がいいだろう?」と二人で考え、最終的には教育面で日本に決めました。日本はオランダに比べて結果を求める教育なので、ポテンシャルを伸ばせると思ったんです。そこから物件を探しに度々日本へ帰国していましたが、理想の場所を探すのは難しかったですね。



昼寝から起きた海藍(みらん)君とテラスでのひととき

仕事  
Working

### 本場欧州の味を楽しめるビストロを開業

開業に向けて本格的に動き出した2019年ころから、住宅や店舗の改修、メニューの研究を始めました。にかほ市では、定住や企業を支援する定住奨励金や創業チャレンジ補助金など支援も手厚かったのが、資金面でとても助かりました。レシピの開発は、大学で食品科学を学んでいたのが理論は頭にありましたが、調理も普段の生活やシェフの経験から提供には問題ありませんでした。実は、はじめはビストロをメインで考えていたのですが、一緒にお出しするハード系パンの仕入先が見つからなかったのが、パンも作るようになったんです。材料を入手するのもなかなか難しく、小麦粉は福岡や佐渡から仕入れたりしています。

ペーターの出身地はオランダ南部にある都市で、隣接するドイツやフランス、イタリアの食文化にも普段から馴染んでいました。ですので、うちで提供するメニューはヨーロッパ各国の本場の味を楽しめますよ。特にハード系パンを求めて県外や外国人の方もよくお見えになって、秋田で買えることを喜んでくださるのでありがたいですね。

私は2019年に「にかほ市移住リエゾン」に応募しまして、当時長男を妊娠していたのですが、移住後の2020年

10月から採用となりました。でも翌年7月に開業することが決まり、両立が厳しかったので任期途中で退職させていただきました。

今年7月には次男も生まれて、4人家族になりました。朝8時には長男が保育園へ登園して、次男の育児は営業時間中も2人で交代しながらフロントの準備やスタッフへの指示、清掃など、午後6時のお迎えの時間まであらゆる作業をしていますね。ペーターはパンを焼くため朝4時から作業を始めますし、子供たちのご飯やお風呂、寝かしつけをした後に残っている作業をすることもあります。

ペーターとは以前から協力し合えるいい相性なので、子育てでも仕事もなんでも一緒にやっています。コミュニケーションがよく取れているので、ぶつかることもないですね。



何気ない会話をしながら作業をする亀崎さん夫婦



ハード系パン目当てに訪れるお客さんも多い



ヨーロッパ各国のメニューを作るペーターさん

お気に入り  
Favorite

### 海と山と笑顔に囲まれて

この場所にお店を開こうと決めたのは、海と山がすぐ近くにある、その存在感が大きく、四季が豊かだからです。ペーターは、オランダには山がないですし海沿いは高級住宅地なので、「子供の頃こんな土地に住みたかった」というくらい気に入っています。子育てについては、ペーターは自分で考える力をつけて意見を言えるようになって欲しいので、私は好きなことを見つけて、向いていることをさせてあげたいと思っています。

ビストロは庶民的な料理を提供する場なので、本場同様、気持ちの良いテラス席を作れたのもとても満足しています。開業して1年経ちましたが、日々、お客さまとの温かいふれあいに励まされていますね。



将来的には、昼夜問わず外の空気を楽しみながら、気の合う仲間たちと集える場所として、地域の皆さんに親しまってもらえたらうれしいです。

# 海と山に抱かれて 自給自足の暮らしを



亀井 艶子さん夫婦

2022年移住



TSUYAKO KAMEI

大阪府大阪市出身。コールセンター勤務で経験を積む。自給自足の生活にあこがれ、夫の晋吾さんと2022年1月にかほ市に移住。リモートワークでテレホンアポインターの仕事しながら田舎暮らしを楽しんでいる。

## きっかけ Trigger 県内全域で物件を探し移住

大阪に生まれ、大阪で仕事をして暮らしてきました。都市部は生活するのに不便はないけれども「ここではないのかもしれない」という物足りない思いがずっと心の隅にありました。そんな折、地方に移住する友人家族がいたのをきっかけに移住に興味を持ちました。頭に浮かんだのは、父親の出身地で子どもの頃からよく訪れていた秋田市河辺の自然豊かな風景。移住先を秋田にしようと思いました。

私たち夫婦は菜食を中心とした生活をしていて、食材に気を配っています。夫は秋田についてほとんど知らなかったのですが、野菜を育てるなど自給自足の生活にあこがれがあり、移住に賛成してくれました。独立した娘も、最初は一緒に行くと言ったほどで特に反対はありませんでしたね。

2018年ごろから県内全域で物件を探し、空き家の見学をしたり実際に住宅を借りたりしてきました。ところがコロナ

禍のため、大阪と秋田を行ったり来たりすることが困難に。思い切って仕事を整理し、ご縁のあったにかほ市金浦の空き家を購入して今年移住を果たしました。移住の際は引っ越しや住宅の購入など色々と経費がかかりましたが、にかほ市では定住奨励金や空き家の購入・家財の処分などに



「海も山も好き」と話すお二人

補助金がありましたので費用の面でもとても助かりました。

## 仕事 Working 働きながら住まいをリフォーム

私はコールセンター勤務の経験を生かして、県外企業のテレホンアポインターの仕事在宅勤務でしています。1時間も通勤電車に揺られていた会社員時代と比べると、リモートワークは本当にありがたいです。空いた時間に家事をしたり、近所を散歩したりする余裕ができました。夫は製造業に勤めています。日勤と夜勤があり、平日休みの時は自宅のリフォームに精を出しています。

私たちが今一番力を入れているのは、自宅の改修です。引っ越してきた当初は給湯設備がなく、はじめの数カ月は朝お湯を沸かすことから始まりました。「大変だったで



平日はリモートワークで仕事する艶子さん



リフォームをする晋吾さん。自宅の一室を作業場にしている

しょう」と言われますが、これまでにない経験ですが、目標があるから楽しいです！

改修を終えたキッチンとダイニングのほか、4室もあり私たちに十分以上の広さです。関西の友人たちにも観光ついでに手伝ってもらおう予定です。

自宅裏には畑もあり、少しずつ手を入れています。堆肥を入れ土づくりができれば、在来種を中心に有機栽培で野菜を育てたい。いずれは、育てた野菜を友人や親戚に味わってもらおうのが夢です。

## お気に入り Favorite 目の前に海も山も。恵まれた環境

数分歩くと海沿いに出ることができて、目の前には雄大な鳥海山。海も山も好きな私たちにはこの上ない環境です。海風でしょうか、いつも風が吹いているのが心地良い。ご近所を散歩するのが日課になりました。

ぶらぶら歩いていると、いろんな場所から鳥海山が見えてきれいだなあと思います。勢至公園の観音瀧では冬に白鳥がたくさん見られます。近所の軒先に何気なく咲く花



がきれいで、季節を感じさせてくれます。

周囲の人たちのあたたかな人柄にも助けられています。引っ越



してきた私たちに声を掛けてくれて、ご近所付き合いも増えてきました。出かけた先で知らない人同士あいさつしたり、中高生が道端であいさつしてくれたりするのも、私たちにこれまでなかった体験です。ここでは当たり前のことかもしれませんが、本当にうれしく思いました。少しずつ知り合いを増やして、地域の一員になっていきたいと思っています。



# 花に向き合い、 大自然と共に暮らす

佐々木 学さん

2017年移住



## SASAKI MANABU

秋田県にかほ市象潟町出身。秋田市内の大学を卒業後、宮城や東京で約20年働く。地元の農村風景への懐かしさが募ったことと、高齢になった両親のために2017年にUターン。2019年から就農し、菊を生産している。

### きっかけ *Trigger* せっかくなら、田舎らしさを楽しもう!

私は、秋田市内の大学を卒業後、都会で暮らし始めました。最初は宮城、その後東京で働きましたが、満員電車で揺られる生活の中でふと、高齢になる両親が心配になったり、地元の畑の風景を思い出したりして…。だんだんと、「いつかは地元に戻ってのんびり暮らしたい。せっかくなら田舎らしさを楽しめる農業をやってみよう」という思いが高まってきました。

その後、情報集める中で、新規就農者を増やすために行われる「新・農業人フェア」を訪れたのがターニングポイントになりました。フェアの中で秋田県農業公社の方に勧められた、2泊3日の農業体験ツアーに参加したところ、いろんな農業の様子を実際に見てイメージが湧き、就農を決意できたんです。2017年には地元に戻り、新規就農者のための「未来農業のフロンティア育成研修」を2年間受講して、

花き農家になりました。都会での仕事は接客業がメインだったので、「ものを作る楽しさ」に惹かれたことも大きかったと今になっては思います。



地元JAの職員さんと農業談義

### 仕事 *Working*

## ちゃんと儲かる、達成感もある農業

農業の中でも、私は菊を栽培しています。最初はたくさんの品目を栽培することに憧れていたんですが、にかほの園芸メガ団地(現在8名)に参加しないかと声がかかって、花をやることになりました。農業は稼げないというイメージを持つ人もいますが、菊はすごく儲かるんです!お盆やお彼岸の必需品ですからね。その時期にばっちり合わせて咲かせないと途端に値段が急落してしまうので、注意して栽培しています。残念なところは、食べられないことですね。

4月から11月までは、休みなく菊に向き合う日々を送っています。朝露に濡れたまま収穫すると菊が腐ってしまうので、乾き始める朝8時くらいから収穫作業をスタートし、60アールの畑と、80坪のハウス2棟とで栽培する20万本弱を全て収穫できるように、シルバー人材センターの人や近所

の人に手伝ってもらっています。炎天下での作業なので、頼む時は「暑さに強い人をお願いします」と言っているくらいです。また、にかほ市のJAが出荷場を整備していて、そこに菊を持っていくと箱詰めして出荷してくれるので、栽培と収穫に集中できて本当に助かっています。冬になる前に、畑の片付けと、来年の苗を育てる作業を終わらせて、その年の作業は終了となります。

のんびり暮らしたいと思って農業を始めましたが、結局、毎日忙しい日々を送っていますね。ただ、達成感を至るところで感じることができます。草取りを綺麗にできた時や、すべて期間内に収穫できた時なんかは嬉しいですね。「手をかけた分だけいいものができる」と農家の先輩から聞いていたように、確かにさまざまな場面で満足感を感じられる仕事です。



佐々木さんが菊を育てるハウス



ハウス内は、収穫を待つ菊がぎっしり!



菊は、お盆とお彼岸の必需品

### お気に入り *Favorite*

## 家族と楽しむ、「すぐそこ」にある大自然

にかほ市は、自然災害が少なく、雪も少ないので過ごしやすと思います。農業を営む者としては、そこはとても重要ですね。

そして、初めて農業をやる人には相当手厚い支援を受けられるのも魅力です。私自身、自己資金ゼロから始めたんですよ!農業の知識もありませんでしたが、報酬をもらいながら農業研修を2年間受けられる制度や、トラクターを無償で貸してもらえ補助を活用して始めることができました。にかほ市には新規就農者のアドバイザーがいますし、ハウスの圃場探いや税金の申告の仕方などを教えてくれる方もいます。移住を検討している方は、公的なサポートが整っているのですから相談してみるといいと思います。

そして何より、両親と一緒に暮らせてよかったです。父と母から「戻ってきてもらえて、色々助かるよ」と言ってもらえていますし、農作業が終わった夕方に、両親と近所を散歩して



過ごす時間には幸せを感じます。家から海まで徒歩数分で、鳥海山にも30分以内に行けるので、「今日はちょっと鳥海山を通って帰ろう」とドライブすることだってできちゃいます。親戚には漁師がいて、余った魚をもらったりすることも。まさに「海と山のまち」だと思います!



山と海が楽しめて、冬も暮らしやすい！

山や海のレジャーを楽しめる！



穏やかな  
気候が自慢！



ショッピングエリアがあるから  
買い物が楽ちん♡



資料／気象庁データ  
(気温／日平均 観測地点：にかほ、降雪量／月合計 観測地点：本荘)

2019年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
気温(℃)	2.6	3.3	6.4	9.4	16.2	19.5	23.8	26.4	22.4	16.9	10.0	6.2
降雪量(cm)	72	56	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0

温泉



キャンプ場



子育て家族が  
遊べるスポット



こちらのコンテンツは  
動画でもご覧頂けます

にかほ市  
移住定住促進  
PRムービー

ダイナミックな自然の中に、便利な都市機能

日本海

**学校**

- 1 平沢小学校
- 2 仁賀保中学校
- 3 院内小学校
- 4 金浦小学校、金浦中学校
- 5 仁賀保高校
- 6 象潟小学校
- 7 象潟中学校

**保育園等**

- A 幼保連携型認定こども園仁賀保
- B にかほ保育園、つばみ保育園
- C 勢至保育園
- D ひまわり保育園
- E 白百合こども園
- F 明星こども園
- G 星城こども園
- H 小砂川保育園

**公園**

- 平沢海水浴場
- 潮風公園
- 飛のくずれ
- 勢至公園
- 三崎公園
- 中島台レクリエーションの森
- 鳥海山

**施設**

- 仁賀保I.C.
- 仁賀保ショッピングエリア
- 仁賀保市役所 仁賀保庁舎
- フェライド子ども科学館
- サイエンスパーク
- 金浦I.C.
- 仁賀保高原キャンプ場
- 象潟I.C.
- 象潟郷土資料館
- 象潟海水浴場
- 小砂川海水浴場

**その他**

- 平沢海水浴場
- 潮風公園
- 飛のくずれ
- 勢至公園
- 三崎公園
- 中島台レクリエーションの森
- 鳥海山

## 田舎に住むならやっぱり一軒家！ 戸建住宅



持ち家住宅率 89.4%  
[全国 61.2%]

(出典) 総務省統計局  
「平成30年住宅・土地統計調査」

### 空き家情報バンク

市内の空き家情報をホームページ等で公開しています。

【利用の流れ】

```

    graph TD
        A[空き家所有者] -- ①空き家登録相談 --> B[空き家情報バンク(市)]
        A -- ②媒介(仲介)契約 --> C[不動産業者(宅建業者)]
        A -- ③空き家登録申込 --> B
        A -- ④空き家利用希望申込 --> B
        A -- ⑦物件所有者へ連絡 --> C
        A -- ⑧交渉契約 --> C
        B -- ⑤情報提供 --> D[空き家利用希望者]
        B -- ⑥購入・賃貸希望 --> D
        C -- ⑧交渉契約 --> D
    
```

QRコード: ホームページはこちらから

#### その他住まいに関する支援

- 空き家仲介手数料補助金
- 空き家家財道具等処分費補助金
- 住宅リフォーム推進事業費補助金
- 木造住宅耐震診断・改修工事補助金
- フラット35地域推進型

### おすすめ支援 1 定住奨励金

- 秋田県外から移住し、住宅を取得した方  
**70万円** 交付 ⊕ 家族1人につき **10万円** 合計 **最大100万円** を交付
- 秋田県内の市町村から移住し、住宅を取得した方  
**20万円** 交付 ⊕ 家族1人につき **10万円** 合計 **最大50万円** を交付

さらに

- 定住奨励金交付者を対象に、取得した住宅等に係る **固定資産税額相当額を3年間交付**
- 定住奨励金交付世帯を対象に、市内の温泉・入浴施設(5施設)の **日帰り入浴料金が1年間無料になる温泉無料パスポートを、家族全員分交付**

### おすすめ支援 2 若者夫婦・子育て世帯 空き家購入奨励金

交付対象者

- にかほ市空き家情報登録制度による利用希望登録者
- 夫婦のいずれもが40歳未満の世帯又は18歳以下の子供がいる子育て世帯
- 平成31年4月1日以降に空き家情報バンクに登録されている空き家を取得し、当該空き家について持分割合が2分の1以上の所有権を有する者
- 取得した空き家に住所を有する者

交付金額 **最大50万円** を交付

## 单身・少人数世帯におすすめの賃貸物件も充実！ 賃貸住宅

### 集合住宅から一軒家まで



### 公営住宅

集合型の市営住宅が300戸、戸建型の特定住宅が16戸あります。一部の市営住宅はメゾネット式となっていて小さなお子様がいる世帯におすすめです。

建設課 TEL.0184-38-4307

メゾネット式	戸建て(特定住宅)
<p>通常の集合住宅とは違い住宅の内部に階段があり、2階にも部屋があります。</p>	<p>木造平屋の3LDKタイプと木造2階の4LDKタイプがありますので、家族が多い方でも安心です。</p>

### おすすめ支援 3 新婚・若者夫婦・子育て移住世帯家賃補助金

交付対象者

- 住民登録の日から起算して過去3年間以上ににかほ市外に住所を有していた世帯
- 転入後ににかほ市内の民間賃貸物件に居住する世帯
- 次のいずれかに該当する世帯
  - ・新婚世帯: 婚姻のため転入した者がいる新婚世帯(婚姻届提出から1年以内の申請)
  - ・若者夫婦世帯: 夫婦のいずれもが40歳未満の世帯
  - ・子育て世帯: 18歳以下の子供がいる子育て世帯

補助金額  
居住する賃貸物件の家賃から住宅手当など会社から支給される金額を除いた金額の **1/2以内** (月額上限2万円)

助成対象期間 12ヶ月

### おすすめ支援 4 UIターン若者地元就職促進家賃補助金

交付対象者

- 転入後ににかほ市内の民間賃貸物件に居住する40歳未満の若者(市内に住所を有する県外大学卒者を含む)
- 市内又は通勤圏内にある企業に就職した者

補助金額  
居住する賃貸物件の家賃から住宅手当など会社から支給される金額を除いた金額の **1/2以内** (月額上限1万円)

助成対象期間 12ヶ月



住まいに関する助成制度はこちらのHPから





## 子供達の成長を見ることが原動力

教諭 佐藤 和歌子さん

主人と共に新潟で教員をしておりましたが、以前から主人が地元へ帰ることを望んでいたため、2020年の第二子出産後に移住を決意しました。その後、新潟県の教員を退職し、こちらに来てからは主人の両親の協力も得ながら育児をしていました。

でもやっぱり教員に戻りたいと思い、教員採用試験に挑戦しました。合格が分かり、いよいよ秋田県での教員生活が始まると心待ちにする反面、秋田の学校の様子が分からず、不安な気持ちもありました。そのような時に、広報で知った「学校生活・学習サポート」へ応募し、昨年12月からは象潟小学校に勤務していました。にかほ市で、育児をしながら仕事復帰できたことが嬉しかったです。

今年度からは由利本荘市の小友小学校で2年生の担任をしています。常に心がけていることは、子供達の話をよく聞き、できるだけ一緒に遊ぶこと。自分が関わることで子供達に成長が見られると、先生をやっている良かったなと思います。学生時代に水泳選手兼コーチをしていたこともあるので、子供達に水泳の楽しさを伝え続けていきたいです。



## 働きやすい職場環境を目指して

介護施設事務 大澤 潤子さん

母親の健康面を考慮したことと主人の転職を機に、おとし頃に埼玉から地元へのAターン就職を考え始めました。主人もそのことに前向きで、子ども達に「引越すと猫が飼える」「海が近い」など話してくれたおかげで、わりとすんなり引越しが決まりました。

前職も介護事務で約8年の実務経験がありましたので、移住後に同じ職種をハローワークで探したところ、今の職場である総合介護福祉施設「ハルモニア・にかほ」を紹介してもらいました。仕事は、会社全体の資金繰りの管理や利用者さんの請求処理、従業員の労務管理などの経理・総務全般です。

経営に関わるさまざまな業務を任されているので、やりがいがありますね。弊社はまだ若い会社なので、働きやすい環境づくりのために就業規則を整備することは、これからますます大事になってくると思います。そうして育児や介護をしながら働ける職場を目指して、若い世代の人材を育てていきたいです。

## やりがいのある仕事が見つかるまち



## 仕事と子育てを両立

薬局スタッフ 島山 涼子さん

県外に住んでいましたが夫を亡くし、4年前に実家のあるにかほ市にUターンしました。2人の子供が幼く、祖父母の力も借りて子育てしたいと思ったからです。しばらく古里でゆっくりしようと思っていたところ「帰ってきているなら仕事してみないか」と知人を通じて声を掛けていただきました。間もなく「つちだ調剤薬局」に勤めることになりました。

薬局では事務を担当しており、受付業務のほか伝票の作成や薬剤師の指示で調剤の補助をしています。週末は休みで平日の残業もありません。子育てする上で本当に恵まれていると思います。また、子育て中のスタッフが多いため、学校行事などに出られるよう勤務をお互いに調整できるのもありがたいです。

にかほ市は子どもの医療費が無料で、働くシングルマザーへの支援も手厚いと感じています。仕事と子育てを両立できるのは、勤務先の理解があり、地元ならではのあたたかいつながりがあるおかげだと思っています。

### 移住・就業支援事業

次の1、2の要件を満たして就業された方へ

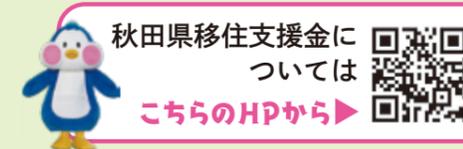
- 家族で移住… **100万円**  
※18歳未満の子どもと帯同の場合子ども一人当たり30万円
- 単身で移住… **60万円**  
を交付します!

#### 【1 居住要件】

過去10年のうち通算5年以上、うち連続して1年以上東京23区内に在住又は東京23区内への通勤をしていた方で、にかほ市に移住した方

#### 【2 就業要件】 次の要件のいずれかに該当する方

- 秋田県の移住支援金の対象として掲載する求人にて新規就業した方
- 秋田県の起業支援金(地域課題解決枠)の交付決定を受けた方
- 国が実施するプロフェッショナル人材事業又は先導的人材マッチング事業を利用して就業した方
- 移住元での業務をテレワークで引き続き行う方
- 市の関係人口と認められる方



### Aターン就職促進交通費等補助金

#### 交付対象者

にかほ市内を就業場所とする企業で就職活動を行った秋田県外に居住するAターン就職希望者(学生を含む)

#### 対象就職活動

市内企業が市内において実施する企業見学会、採用試験、採用面接又はインターンシップへの参加

#### 交付金額

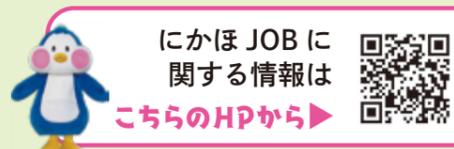
**上限額2万5,000円**(対象経費の2分の1)  
※年度ごとに3回まで申請可

#### 対象経費

- 補助対象者の居住地から、にかほ市内の就職活動を行う場所への往復の移動にかかる交通費(鉄道、飛行機、高速バス、自家用車、高速道路料金)
- 宿泊代
- 交通費と宿泊代が一体となった旅行商品の購入代金

### にかほ市無料職業紹介所「にかほJOB」

にかほ市に移住を希望する求職者に対し、就職相談や求人情報の提供、市内企業等の職業紹介を行います。



### 【その他仕事に関する支援】

- 起業・創業相談支援事業
- 創業チャレンジ補助金
- 創業資金融資あっせん
- 奨学金貸付制度
- 奨学金返還助成制度
- 就業資格取得助成事業補助金
- 未来農業のフロンティア育成研修事業
- 新時代を勝ち抜く!農業夢プラン応援事業
- 就農アドバイザー事業
- 林業トップランナー養成研修支援事業

### 創業チャレンジ補助金 (移住者枠)

#### 交付対象者

にかほ市内で起業・創業を図ろうとする方で、商工会が実施する創業塾を受講している方または商工会の起業・創業計画書作成の指導を受けている方、転入後1年以内に事業拠点となる建物を取得して創業する方

#### 交付金額

**上限額100万円**(対象経費の2分の1)

対象経費 事業拠点費、広告宣伝費

地域子育て支援センターを利用している方に聞きました!

\*  
\*  
\*



interview 01

出身は宮城県で、結婚してにかほ市へ来ました。初めての子育てですが、にかほ市は子育てがしやすい環境だと思います。医療費も無料なので、気軽に病院に行けるのもいいですね。こちらに来た当初は知り合いがいなかったのですが、市の行事で知り合ったお母さんと友だちになり、最近是一緒に遊びに行くようになりました。

interview 02

にかほ市は子育て支援センターのように保育園や幼稚園に入っていない子どもたちが遊びに行ける場所がたくさんあります。いろいろな面で子育てがしやすいと感じています。センターでは、先生たちが遊んでくれるだけでなく、親の悩みも聞いてくれるので、とてもありがたいです。



♪



interview 03

象潟地域子育て支援センターの「親子のニコニコクラブ」に入っていて、月1回程度イベントに参加しています。ここに来ると、家ではできないことを子どもに体験させてあげられるし、普段ふれあえないような方とも出会わせてあげることができるので、子どもにとって必要な場所だと思っています。にぎやかでアットホームな雰囲気子どもを連れてきやすいのもうれしいです。

interview 04

実家は横手市で、結婚して夫の実家があるにかほ市へ引っ越して来ました。子どもが2人いて、子育て支援センターは1人目の時から利用しています。子育てをしていると、食事のことなど不安や悩みが次から次へと出てきます。そんな時はここに来て、分からないことを他のお母さんや先生に聞いてみたりすることも。自分の気分転換にもなるし、貴重な場所だと感じています。



地域子育て支援センターの担当者から一言

子育てに関する保護者の方の悩みを気軽に相談していただける場所として、子育て支援センターを設けています。これからも様々なニーズに応えられるよう相談体制やイベント等を充実させていきたいです。



にかほ市子育て支援課 課長 齋藤 和也さん



こちらのコンテンツは動画でもご覧頂けます

にかほ市 移住定住促進 PRムービー



子どもと子育て世代を応援するまち



おすすめ支援 1 福祉医療費助成(マル福)

赤ちゃんから高校生までの

医療費が無料

所得制限なし



おすすめ支援 2 保育所・認定こども園の保育料無償

0歳児から5歳児までの

保育料の完全無償化

所得制限なし



【その他子育てに関する事業】

- 任意予防接種事業
- フッ化物洗口実施事業
- すこやか子だから祝金
- 不妊・不育症治療費助成事業
- にこにこ子育て応援事業
- 子育てファミリー支援事業
- 妊産婦医療費助成事業
- 副食費(3歳以上)全額負担



子育てに関する支援はこちらのHPから▶



妊娠・出産から子育てまで 切れ目のない支援

産前・産後のサポート

にかほ市ネウボラ「あのね」



金浦保健センター内に「あのね、〇〇について聞きたいな・相談したいな」と気軽に訪れて相談できる場所があります。保健師・助産師・臨床心理士が妊娠期から子育て期までの相談に応じます。

お母さん・お父さんの健康のこと、妊娠・出産・育児のこと、話を聞いて欲しい時など、ぜひお気軽にご利用ください。

- 妊娠届時の全員面接と支援プランの作成
- 産前のサポート事業
- 産後のサポート事業
- 子育て相談「あのね」



金浦保健センター TEL.0184-38-4200

私たちがサポートします！  
ひとりで悩まず  
お気軽にご相談  
ください



親子の交流・育児のサポート

地域子育て支援センター



親子の交流や育児に関する相談・援助、楽しいイベントを行っています。にかほ市で初めて子育てを行うパパ・ママも気軽にご利用できます

- ① 仁賀保地域子育て支援センター (にかほ保育園内)  
TEL.0184-32-3200
- ② 金浦地域子育て支援センター (勢至保育園内)  
TEL.0184-38-2291
- ③ 象潟地域子育て支援センター (象潟保健センター内)  
TEL.0184-43-7501
- ④ 象潟上郷地域子育て支援センター (星城こども園内)  
TEL.0184-44-2314



【ボランティア】

- 子育てサークル「まんまある」
- おもちゃボランティア「メルヘン」



広々とした環境でのびのび保育

保育所・認定こども園



にかほ市の保育機関の数  
保育所……………5園  
認定こども園……4園



待機児童はゼロ!!



共働き世帯も安心!

学童保育クラブ



小学生を対象に、放課後や長期の休み期間中、支援員や友だちと過ごせる場所が、市内に7か所ありますので、就労で保護者等が不在の子どもも安心して放課後を過ごすことができます。



子育て施設に関する情報は  
こちらのHPから▶



## 学力全国トップクラスの環境で学ぶ



### 秋田の子どもの学力は 全国トップクラス!

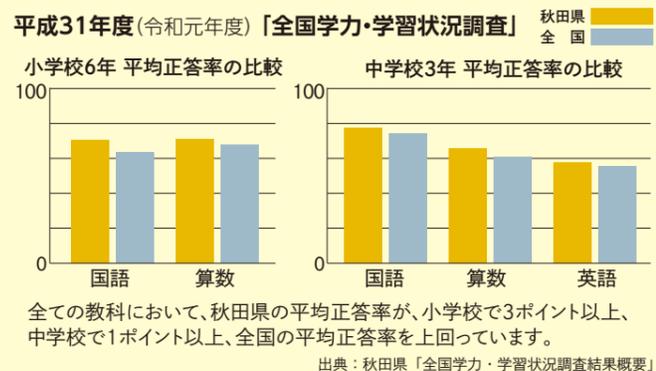
文部科学省で毎年実施される「全国学力・学習状況調査」では、平成19年度の開始以来、秋田県の子どもたちが全国上位の成績を維持して、注目を集めています。秋田県では、応用力を身につける「課題解決型・探求型授業」や「家庭学習ノート」の活用を推進して、自ら学ぶ楽しさを引き出しています。にかほ市にも毎年、全国各地から教員が研修に訪れています。

### 地域密着型の授業「にかほ地域学」

にかほ市の人・もの・ことについて積極的に関わり、楽しく学べる学習プログラムです。「歴史・文化」「ジオ学」「最新科学」「防災教育」を柱とし、地域の魅力を知ること、ふるさとへの愛着を深めていきます。

【にかほ地域学 授業の一例】※授業内容は学校、学年によって異なります。

- ・鳥海山の植物の学習
- ・竹嶋潟カヌー体験
- ・豆腐作り体験
- ・池田修三木版画ワークショップ
- ・ロボコン教室
- ・フェライト移動教室
- ・避難訓練と保護者引渡
- ・自然災害とともに生きる



### ベテラン教師による学習指導

理科、算数・数学、英語教育の充実を図るために、教科指導に卓越した力のある教育専門監や退職した教員を教育指導員として学



校に配置。また、学校生活・学習サポート支援員を、児童生徒数の割合に対して多く配置しているの、困った時はいつでも相談できる体制です。さらに、デジタル教科書の活用やタブレットの導入なども積極的に取り組んでいます。

### 全国的にもめずらしい 「情報メディア科」がある仁賀保高校

全国でも20校しか設置されていない、情報に関する基礎・基本から専門的な分野までを学習する「情報メディア科」が特徴の高校です。情報産業分野で実践的に活躍できる人材を育成しています。

#### 【情報メディア科の内容】

- ① CGデザインコース  
3DCGや映像編集など、コンテンツ制作に携わるクリエイターを育成。
- ② Netシステムコース  
ネットワークやプログラミングを学び、ネットワーク技術者やプログラマーを育成。



▲生徒がデザインしたポスター

仁賀保高校に  
に関する情報は  
こちらのHPから▶

## 心を育てるミュージアム

### フェライト子ども科学館



TDK(株)の創設者・齋藤憲三氏の生誕100年を記念してつくられた科学のミュージアム。「ふしぎだな」と感じる子どもたちの好奇心を刺激します。



### TDK歴史みらい館



電子機器開発の歴史を辿る「歴史ゾーン」と未来の暮らしを体験できる「みらいゾーン」が楽しめます。また磁場を可視化し体験できるシアター(制作:チームラボ)は必見です。



### 白瀬南極探検隊記念館



にかほ市金浦出身の南極探検隊長・白瀬矗と隊員たちが、明治後期に日本人として初めて挑戦した南極探検の資料を展示する、探検と極地のミュージアム。オーロラの映像を体感できます。



### 象潟郷土資料館



「おくのほそ道」でにかほ市象潟を訪れた俳聖・松尾芭蕉ゆかりの資料や、近年全国的に注目されている木版画家・池田修三の、子どもたちの情景を中心とした作品が展示されています。



教育に  
関する支援は  
こちらのHPから▶

## 赤ちゃんからお年寄りまで安心して暮らせるまち



### 地域連携の医療システム

にかほ市では、近隣の由利本荘市にある3つの総合病院と「地域医療連携」を行っており、夜間・救急時などに対応しています。日常的な診療や健康管理は、かかりつけ医のいるにかほ市内の病院・診療所へ。専門的な検査や手術・入院治療は市外の総合病院へ。主治医もそれぞれの地域で連携しています。また、にかほ市内の医療機関が当番制で対応する休日当番医がいますので、休日も安心です。



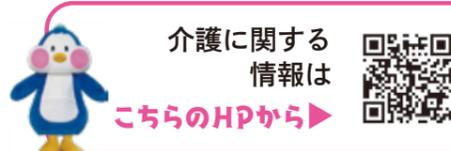
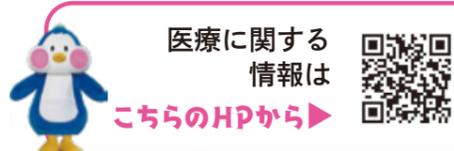
### 充実の福祉サービス

にかほ市には、グランドゴルフ場や温水プール、トレーニングルームなど、日々の健康管理に役立つ運動施設が揃っています。また、70歳以上の方は、月2回、温泉・入浴施設での無料入浴もできます。福祉施設や在宅介護サービスが充実しているので、一人暮らしの高齢者も安心です。

#### ひとりじゃない、地域ぐるみで“見守る”福祉



- 高齢者等見守り事業
- 安心生活見守り支援事業
- 集落サロン事業



## 豊かな地域性を活かしたイベントと魅力的な芸術

### イベント



### にかほ市花火大会

場所/象潟海水浴場 開催日/8月

伝統ある洋上花火は、にかほの夏の風物詩。海中へ打ち込まれるスターマインは、半円形に開き、海面に映ってきれいに見えます。音楽に合わせて打上げられる花火と日本海に映る花火で夏の夜空を音と光で彩るエンターテインメントショーです。



### イベント



### かけよ 掛魚まつり(別名:タラまつり)

場所/金浦山神社・勢至公園 開催日/2月4日

掛魚(かけよ)とは、漁師が氏神様にお供えする魚のことで、祭りの主役となる寒鱈は一匹ずつ荒縄に釣り下げられ、海上安全、豊漁を願って金浦山神社の神前に供えられます。神事後は、勢至公園であつあつのタラ汁を食べることもできます。

### 芸術

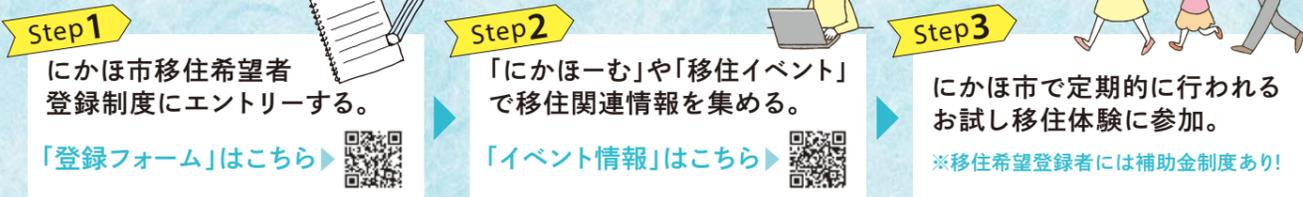
### 池田修三作品

象潟町(現にかほ市)生まれの木版画家。初期12年間のモノクロ版画を経て、多色摺りに移行しました。ピュアでメルヘンチックな子どもたちの情景を中心とした画風で、晩年は郷愁あふれる風景画も手がけ、多くのファンを魅了しています。企業のカレンダーやテレホンカード、単行本の装丁等にも作品が採用され人気を博しました。近年、秋田県の情報誌「のんびり」で紹介されて以来、作品が再評価され、全国で人気が高まっています。



# にかほ市へ! 移住へのステップ

## 移住前に活用できる制度について



初めてここにやってくる人にも、ふるさとへ帰ってくる人にも、秋田県やにかほ市に関心を持っていただけるのは、本当に嬉しいこと。仕事や住まいの情報など、移住前に知っておくと便利な支援制度をぜひご活用ください。



### にかほ市移住希望者登録制度

にかほ市への移住を希望している登録者に対してにかほ市の様々な情報を郵送またはメール等により提供します。

- 移住・Uターン情報(支援制度、補助金等)
- 仕事情報(就職、起業・創業支援、農林水産業)
- 住まいの情報(空き家情報バンク、市営住宅等)
- 行政情報
- イベント情報(首都圏等でのイベント情報等)
- 地域・自然情報(観光イベント、市内の行事等)

### 移住・Uターン・お仕事支援 ポータルサイト「にかほーむ」

移住・Uターンを考える際に必要となる生活情報や、お仕事情報、各種支援制度等が満載。移住を考えている方はぜひご覧ください。



### 移住イベントで情報収集・個別相談

にかほ市は、首都圏等で移住相談会を開催したり、関係機関が主催する移住イベントに参加しています。移住相談会等では、市の魅力や特色のPR、移住を考えている方との個別相談を実施し、移住に関する支援制度など様々な情報提供を行っています。



### お試し移住体験

にかほ市の自然環境、生活環境に少しでも慣れてもらい、移住へのステップとして頂くため、お試し移住体験ツアーを実施しています。「にかほーむ」で参加者を募集しており、移住希望者登録した方で、ツアーに参加する世帯には、参加に要した費用の一部を補助します。



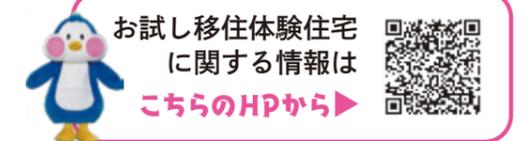
### お試し移住体験住宅 高速光回線対応で、リモートワーク・ワーケーションにもおすすめ!

にかほ暮らしに興味はあるけど、いきなり移住することに不安がある方や、移住を検討している方、にかほ市内の事業所で就職活動を行う求職者などにおすすめの移住体験施設を貸出しています。



#### お試し移住体験住宅(金浦)

利用期間 2泊3日以上・最長6泊7日  
利用料 1日1,000円(光熱水費込)



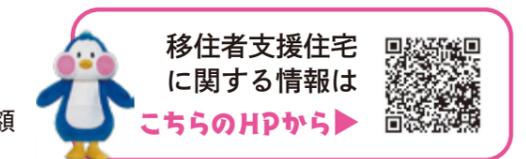
### 移住者支援住宅 子育て世帯におすすめ!

にかほ市に移住し、実際に生活しながら住宅等を探すなど定住に向けた準備をする子育て世帯に期間限定で居住できる移住施設を貸出しています。



#### 移住者支援住宅(金浦・象潟・仁賀保)

利用期間 1年 ※更新あり  
利用料 月額35,000円(金浦) 月額35,000円(象潟)  
月額65,000円(仁賀保) ※子供一人当たり5,000円減額(下限55,000円)



# 移住に関するQ&A よくある質問をまとめました

## くらしに関する質問

**医療環境や介護環境について教えてください。**

市内には内科や小児科などの医院・診療所があり、市民の健康を支えています。近隣地域にある総合病院では、夜間や緊急時の受診が可能です。また、介護サービスや介護施設も充実していますので、介護等が必要な高齢者の方でも安心して生活することが出来ます。

**交通機関について教えてください。また、自家用車は必要ですか？**

市内ではバスや電車などを利用することができますが、都会に比べると公共交通機関が充実していない為、日常生活における自家用車の必要性が高いです。

## 住まいに関する質問

**空き家は紹介してもらえますか？**

「にかほ市空き家情報バンク」や、民間の不動産会社が市内の空き家を紹介しています。ただし、空き家情報バンクでは空き家の情報提供等は行っておりますが、空き家所有者と空き家利用者との交渉や斡旋などはしておりません。

**住まいに関する助成・補助金等がありますか？**

住宅を取得する方には、「定住奨励金」「若者夫婦・子育て世帯空き家購入奨励金」があります。また、賃貸物件に入居される方には、「若者夫婦・子育て移住世帯家賃補助金」がありますので、P13～14をご覧ください。

## 仕事に関する質問

**市内の就職先を探す場合、どこで求人情報をみたり、相談したりできますか？**

にかほ市では、移住希望者を対象にハローワークと同様に就職相談や職業紹介等を行う無料職業紹介所を開設しておりますので、ぜひご利用ください。また、市内企業との採用面接やインターンシップを行った際の交通費等の一部を補助しています。

**農業や起業したいと思っておりますが、どのような支援がありますか？**

農業や起業・創業に関する支援については、補助金や融資、相談・研修支援などがありますので、P18をご覧ください。

## 子育て・教育に関する質問

**子どもたちの教育環境はどうでしょうか？**

市内には、9つの保育園・認定こども園、4つの小学校、3つの中学校と1つの高等学校があります。地域によって生徒数などに大きな違いはありますが、それぞれに特色があり、子どもたちを温かく大切に見守り育てていく教育環境となっています。

**子育て支援策を教えてください。**

にかほ市は、医療費や保育料の助成など子育て世帯に対する支援が充実しております。妊娠・出産から子育てまで切れ目のない支援体制がありますので、安心して子育てができます。その他の支援等については、P19～22をご覧ください。

## その他に関する質問

**移住についてどこに相談すればいいですか？**

にかほ市商工政策課がワンストップ窓口として、市外からにかほ市への移住に関するご相談を承ります。にかほ市にお越しの際には、にかほ市役所商工政策課窓口で直接、ご相談を承ることもできますので、ご希望の訪問日時を事前にお問い合わせください。

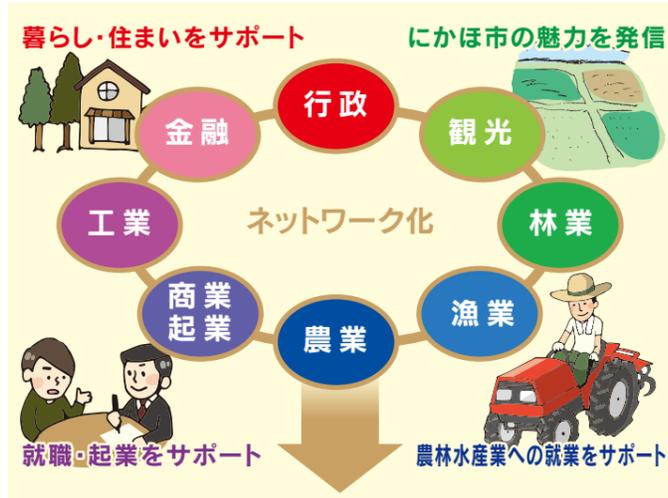
**移住体験イベントはありますか？**

にかほ市では、お試し移住体験ツアーを随時受付しております。実施については、ポータルサイト「にかほ一む」にて周知・募集を行っていますので、ご確認ください。

## 移住・Uターンに関する相談はこちら ワンストップでの相談対応・サポート

にかほ市移住・Uターン推進協議会  
【事務局】にかほ市商工政策課

にかほ市移住リエゾン  
～移住希望者とかほ市との橋渡し役～



情報発信	にかほ市の魅力や特色、支援情報の発信
移住支援	移住相談の対応、移住イベントへの参加・開催、お試し移住体験ツアーの実施
仕事支援	無料職業紹介所への橋渡し、市内企業とのマッチング、農林水産業の就業体験・支援、インターンシップ等の実施
住居支援	空き家・市営住宅の紹介、不動産会社への橋渡し



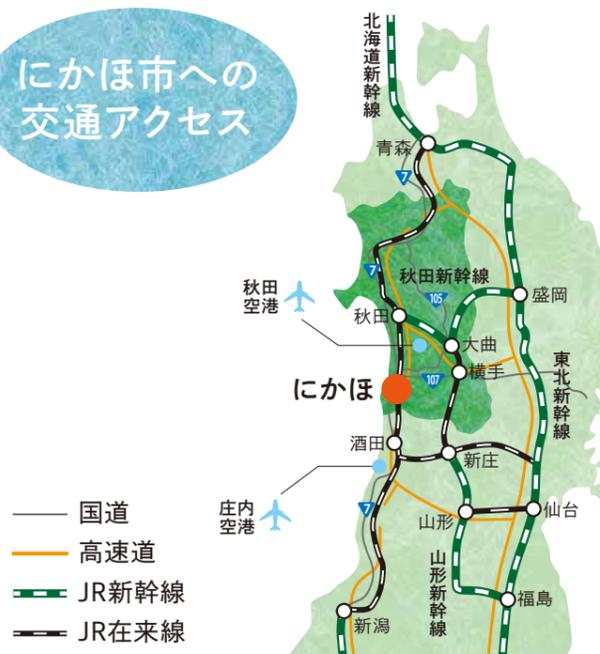
移住リエゾンの皆さん(左から小林・石井・新井)  
移住リエゾンがにかほ市の魅力や移住・定住に関する最新情報を発信しています！



相談日	月曜日～金曜日(祝日及び年末年始休暇除く)
相談時間	8:30～17:15
場所	〒018-0192 秋田県にかほ市象潟町字浜ノ田1 にかほ市役所象潟庁舎
連絡先	TEL: 0184-43-7600 FAX: 0184-43-3239 E-mail: shoukou@city.nikaho.lg.jp



## にかほ市への交通アクセス



**JR新幹線・在来線をご利用の場合**

東京	上越新幹線経由 約4時間50分	新潟	にかほ
酒田	羽越本線 約40分		
秋田	羽越本線 約60分		

**自家用車をご利用の場合**

秋田	67km(国道7号) 約1時間5分	にかほ
酒田	39km(国道7号) 約45分	
横手	86km(国道107号) 約1時間25分	
大曲	81km(国道105号) 約1時間20分	

**航空機をご利用の場合**

札幌(千歳)	約55分	[秋田空港] 約60分	にかほ
東京(羽田)	約55分		
名古屋(名古屋)	約80分		
大阪(伊丹)	約70分	[庄内空港] 約60分	
東京(羽田)	約55分		